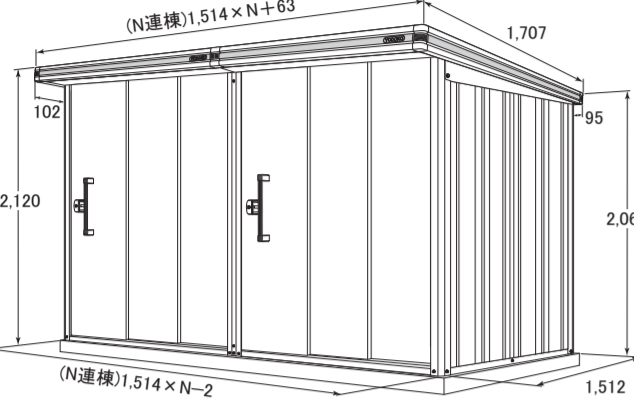


# ヨド物置 エルモ 連続型

## 組立説明書 LLD-1515型

このたびは「ヨド物置」をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。  
組み立てる前に、この「組立説明書」をかならずご確認ください。  
また「取扱説明書」「保証書」は大切な書類ですので、施工完了後、必ずお客様へお渡しいたください。



※この組立説明書は1515×2連続の図で説明しています。  
3連続以上の場合も組立手順は同じです。よくご確認の上、組立を行ってください。

鍵は、扉の裏面に貼り付けてあります。

### ●施工前の注意点

#### △注意

### ●設置場所の制限

#### △注意

1. 建物の屋上には設置しないでください。
2. ハルコニー等の避難通路にあたる場所には設置しないでください。
3. 大屋根からの雨水や雪が、直接物置の屋根に落ちる場所には設置しないでください。
4. 崖のふち・風当りの強い場所等安全の確認できない場所には設置しないでください。
5. 給湯器の前には設置しないでください。

### ●施工時の注意点

#### △注意

1. まずご注文通りの商品がどうかを以下の梱包組み合わせ表・梱包内容表にて確認してください。
2. 部材の共通化のため、実際には使用しない孔の空いている部材がありますので、説明書に従って組み立ててください。
3. 部材名称の左右は、正面に向かって右側に取付く部材を右、左側に取付く部材を左とします。
4. 部材の組立は、ボルトの孔に合わせて組立てください。ボルト孔が合わなかった場合は、ボルトをゆるめ、ボルトの孔位置を調整してください。
5. 組立後、各部のボルト・金具の締め忘れやゆるみがないか確認してください。

### ●組立に必要なもの(事前に準備ください。)

- 軍手・水準器・脚立・M6ボルト、アンカーボルト締結用のスパナ又はモンキーレンチ等工具
- ドライバー (右側開口にする場合のみ必要)・W1/2用アンカーボルト・ナット・ワッシャー

### ●使用ビス(各工程の使用ボルト数に特に記載がない場合は、M6×15(白)を使用します。)

●15 間柱前取付け時	ボルト(白)	M6×15	●26 その他部品の取付け時	M6ナット(W16)
	ボルト(スプリングワッシャー付)	M6×15		

●梱包組合せ表					
機 種	1515型		1515型 追加機種		
	部 品	基本機種	追加機種	機 種	
枠	上枠前後	LL5-0122	LL5-0172	床	
	下枠前後	LM5-0203	LM5-0203		使用梱包：LM5-0713
	上枠左右	LM5-0303	LM5-0253		必要な部材数量：棟数×4枚
	下枠左右	LM5-0353	-		使用梱包：LM5-0922
	上枠中間	-	LL5-1603		必要な部材数量：棟数×2枚
	下枠中間	-	LL5-1653		使用梱包：LM5-1003
	柱	LM5-0411	LL5-7403		必要な部材数量：棟数×4枚×2枚
	間柱	LM5-1466	LM5-1003		必要な部材数量：棟数×4枚×2枚
	扉	LM5-1103	LM5-1103		LM5-1053
	補強	LM5-0511	LM5-0511		LM5-1703
扉	ELD 内アンカー金具(A)	4	ELD 扉板 A2.0	3	
	ELD 内アンカー金具(L)	4	ELD 扉板(70) A2.0	3	
	ELD 内アンカー金具(金)	1	ELD 扉板(70) A2.0	3	
	ELD 間柱固定金具	2	ELD 扉板(70) A2.0	3	
	ボルト(スプリングワッシャー付) M6×15	5	ELD 扉板(70) A2.0	3	
	ELD 下レールキャップ	1	ELD 扉板(70) A2.0	3	
	ELD 鍵穴フタ	1	ELD 扉板(70) A2.0	3	
	ELD 扉板取付用シ A	1	ELD 扉板(70) A2.0	3	
	ELD 扉板取付用シ B	1	ELD 扉板(70) A2.0	3	
	組立説明書	1	ELD 扉板(70) A2.0	3	
取扱説明書	1	ELD 扉板(70) A2.0	3		
保証書 5年	1	ELD 扉板(70) A2.0	3		
ボルト M6×15(白)	142	ELD 扉板(70) A2.0	3		
ナット M6×16用	2	ELD 扉板(70) A2.0	3		

棟数により必要な数量が異なります。その為棟数により使用しない梱包がある場合があります。

●梱包内容表					
●部品	LL5-0122		●補強	LM5-0511	
	部材名	数量		部材名	数量
●上枠前後	ELD 上枠前 AS-A2.0	1	●床	ELD 床板 A2.0	4
	ELD 上枠後 A2.0	1		ELD 床板 A2.0	4
	ELD 下枠前 AS-A2.0	1		ELD 扉板(70) A2.0	2
	ELD 下枠後 A2.0	1		ELD 扉板(70) A2.0	2
	ELD 中柱前 AS-A	1		ELD 扉板(70) A2.0	2
	ELD 中柱後 AS-B	1		ELD 扉板(70) A2.0	2
	ELD 間柱前 L	1		ELD 扉板(70) A2.0	2
	ELD 間柱後 L	1		ELD 扉板(70) A2.0	2
	ELD 戸当り(M) L	1		ELD 扉板(70) A2.0	2
	ELC 扉板 A2.0N	2		ELC 扉板 R 右	3
ELC 扉板 W 左	3	ELC 扉板 W 左	3		

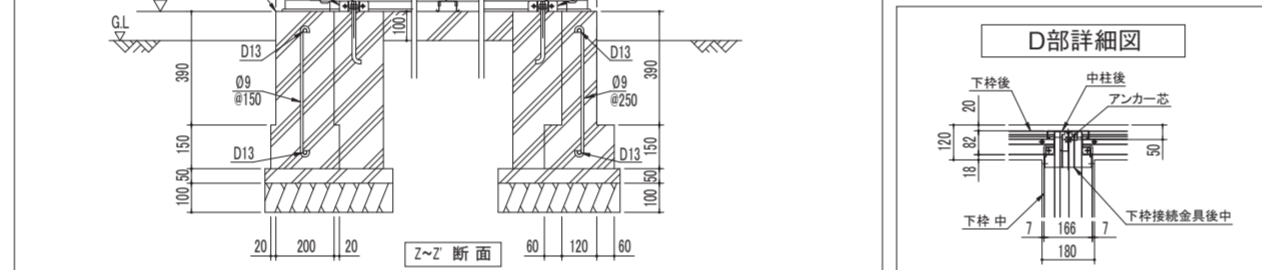
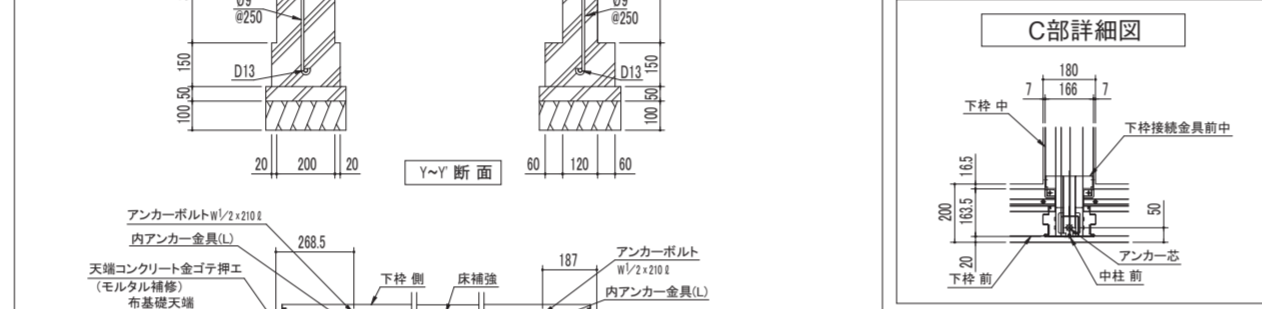
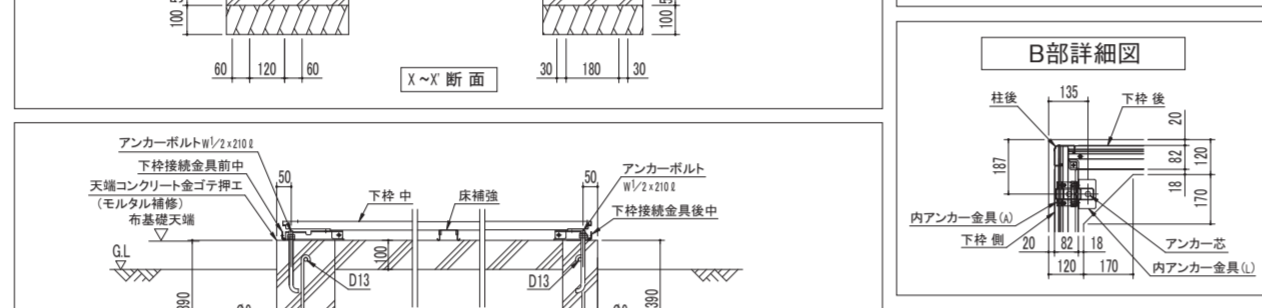
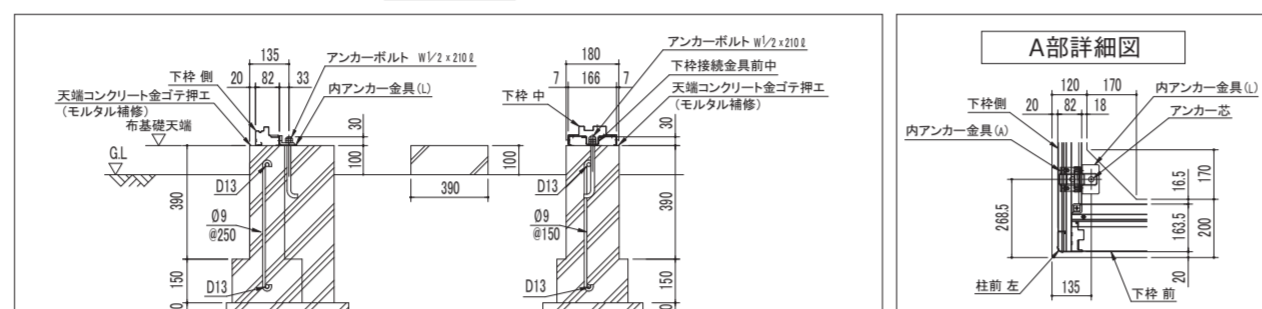
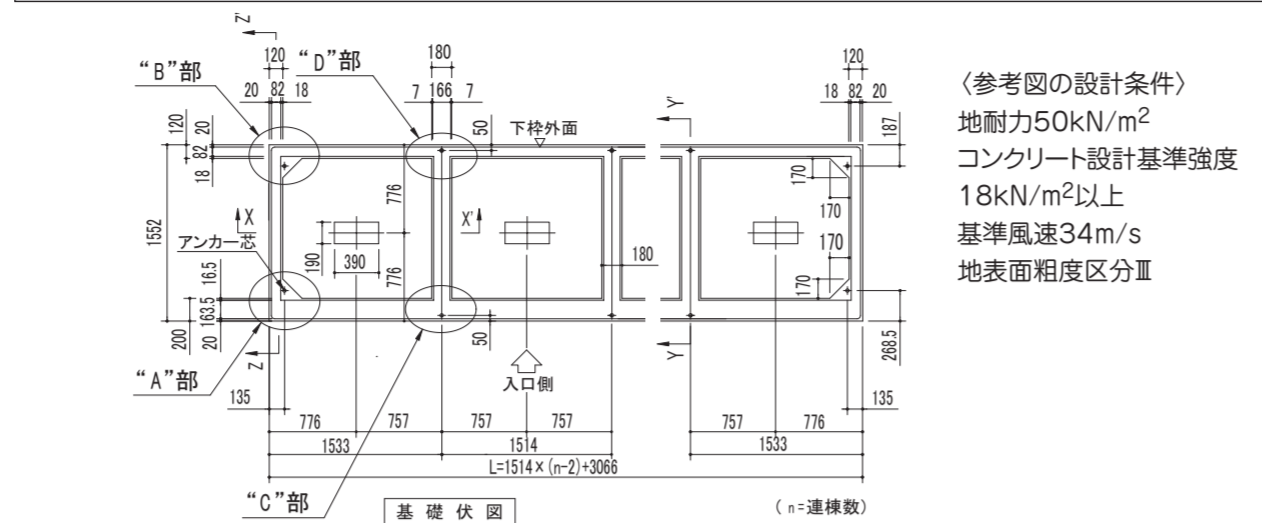
●梱包内容表					
●部品	LL5-0172		●補強	LM5-0511	
	部材名	数量		部材名	数量
●上枠前後	ELD 上枠前 AS-A2.0	1	●床	ELD 床板 A2.0	4
	ELD 上枠後 A2.0	1		ELD 床板 A2.0	4
	ELD 下枠前 AS-A2.0	1		ELD 扉板(70) A2.0	2
	ELD 下枠後 A2.0	1		ELD 扉板(70) A2.0	2
	ELD 中柱前 AS-A	1		ELD 扉板(70) A2.0	2
	ELD 中柱後 AS-B	1		ELD 扉板(70) A2.0	2
	ELD 間柱前 L	1		ELD 扉板(70) A2.0	2
	ELD 間柱後 L	1		ELD 扉板(70) A2.0	2
	ELD 戸当り(M) L	1		ELD 扉板(70) A2.0	2
	ELC 扉板 A2.0N	2		ELC 扉板 R 右	3
ELC 扉板 W 左	3	ELC 扉板 W 左	3		

●梱包内容表					
●部品	LL5-0203		●補強	LM5-0511	
	部材名	数量		部材名	数量
●上枠前後	ELD 上枠前 AS-A2.0	1	●床	ELD 床板 A2.0	4
	ELD 上枠後 A2.0	1		ELD 床板 A2.0	4
	ELD 下枠前 AS-A2.0	1		ELD 扉板(70) A2.0	2
	ELD 下枠後 A2.0	1		ELD 扉板(70) A2.0	2
	ELD 中柱前 AS-A	1		ELD 扉板(70) A2.0	2
	ELD 中柱後 AS-B	1		ELD 扉板(70) A2.0	2
	ELD 間柱前 L	1		ELD 扉板(70) A2.0	2
	ELD 間柱後 L	1		ELD 扉板(70) A2.0	2
	ELD 戸当り(M) L	1		ELD 扉板(70) A2.0	2
	ELC 扉板 A2.0N	2		ELC 扉板 R 右	3
ELC 扉板 W 左	3	ELC 扉板 W 左	3		

○部材名称にはA2.0等の長さを示す記号がつけられた部材がありますが、説明書文中では省略してあります。

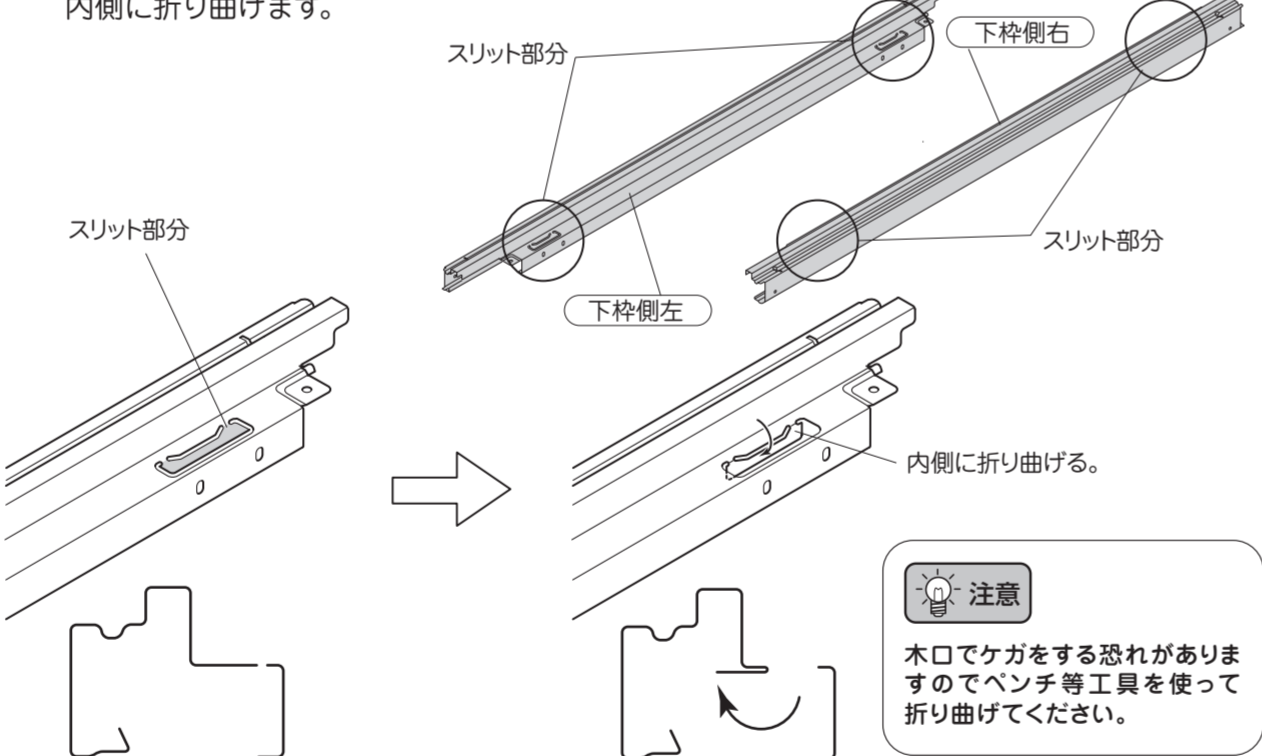
## 1 基礎施工例(参考図)

△注意 強風地、寒冷地等に設置する場合、現地の状況(基準風速・凍上による不陸など)にあわせて設計・施工してください。



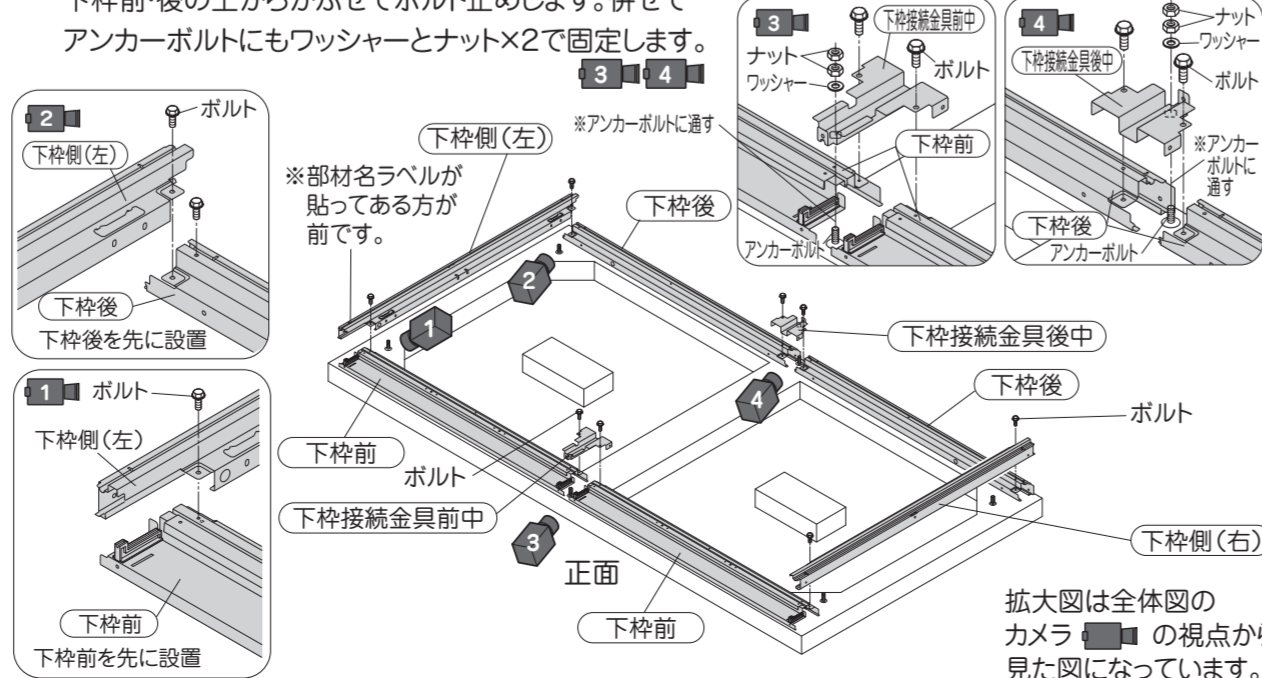
## 2 前工程

① 下枠側左・下枠側右の両端のスリット部分を内側に折り曲げます。



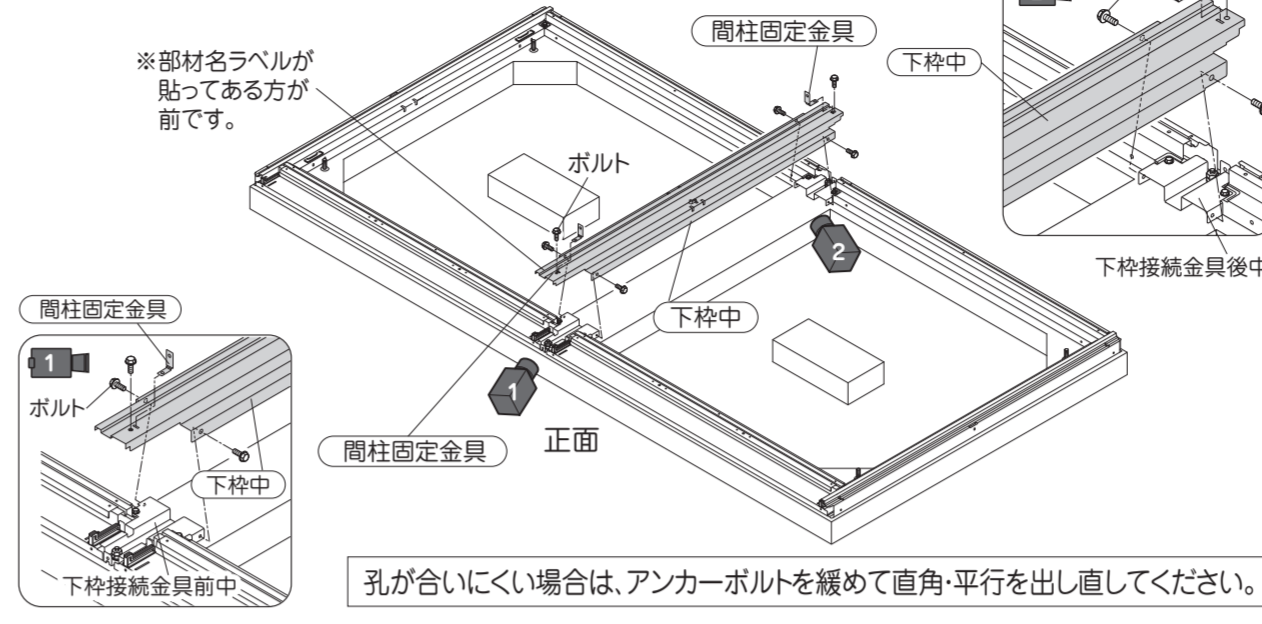
## 3 下枠接続金具・下枠前後・下枠側の組立

- ① 下枠前・下枠後を基礎の上に設置します。
- ② 下枠側を下枠前・後の上から設置してボルト止めします。
- ③ 下枠接続金具前中(下枠接続金具後中)のひし形の孔を基礎のアンカーボルトに通し、下枠前・後の上からかぶせてボルト止めします。併せてアンカーボルトにもワッシャーとナット×2で固定します。



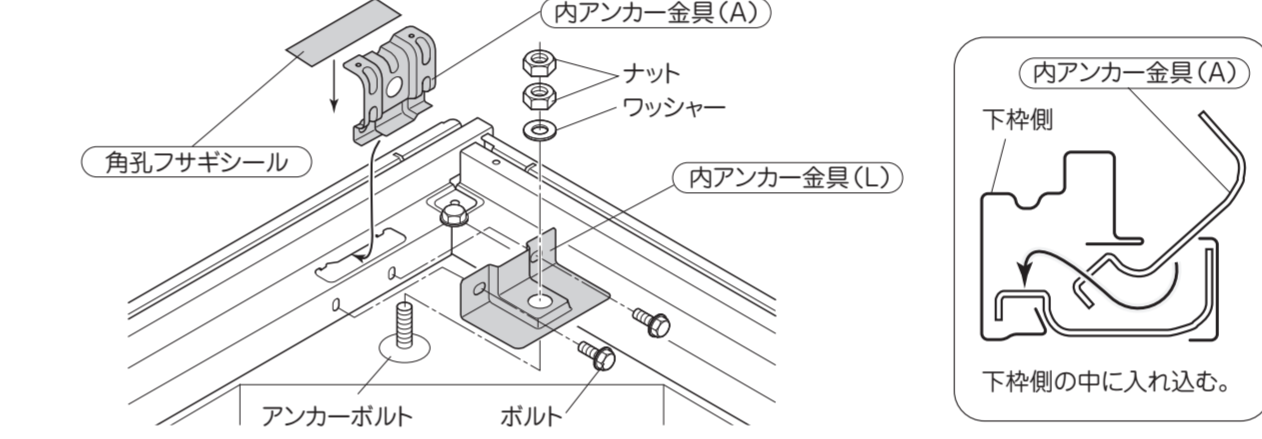
## 4 下枠中の取付け

- ① 間柱固定金具を下枠中(前後2ヶ所)に差込み、ボルトで固定します。
- ② 下枠中を下枠接続金具前中、下枠接続金具後中の上からかぶせて、ボルトで固定します。



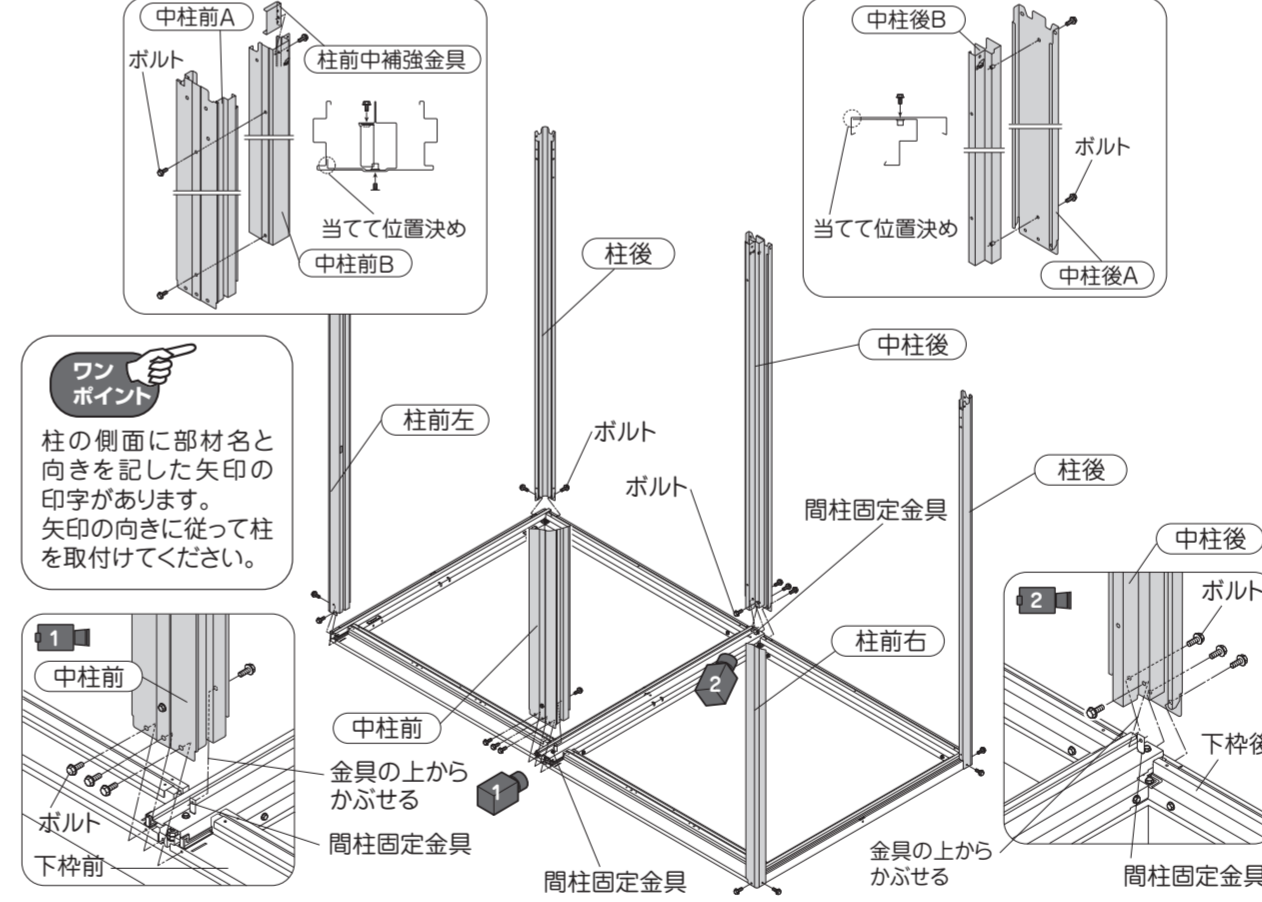
## 5 アンカーボルトの固定(両側面のみ)

- ① 内アンカー金具(A)を下枠側の前工程で加工した穴から差し込んで下枠側の中に入れ込みます。(4か所)
- ② 内アンカー金具(L)をアンカーボルトに通してボルト止めします。併せてアンカーボルトにもワッシャーとナット×2で固定します。
- ③ 内アンカー金具(A)を差し込んだ穴を付属の(角孔フサギシール)を貼り付けて塞ぎます。



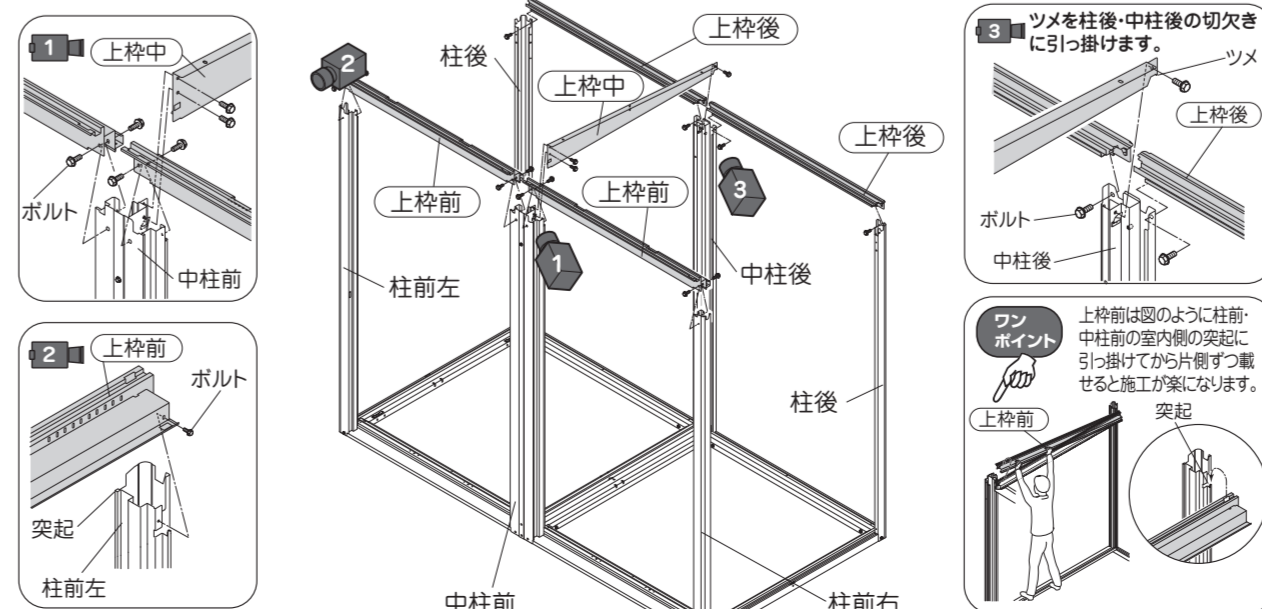
## 6 柱の取付け

- △注意 柱が倒れないように転倒防止を行うなど注意してください。
- ① (柱前左右)・(柱後)を下枠の4隅の切欠きに差し込んでボルト止めします。
  - ② (中柱前A)と(中柱前B)をボルトで固定し、(中柱前)とします。中柱後Bの上部には(柱前中補強金具)を取付けます。
  - ③ (中柱後A)と(中柱後B)をボルトで固定し、(中柱後)とします。
  - ④ 中柱前・中柱後を、間柱固定金具および下枠にボルトで固定します。



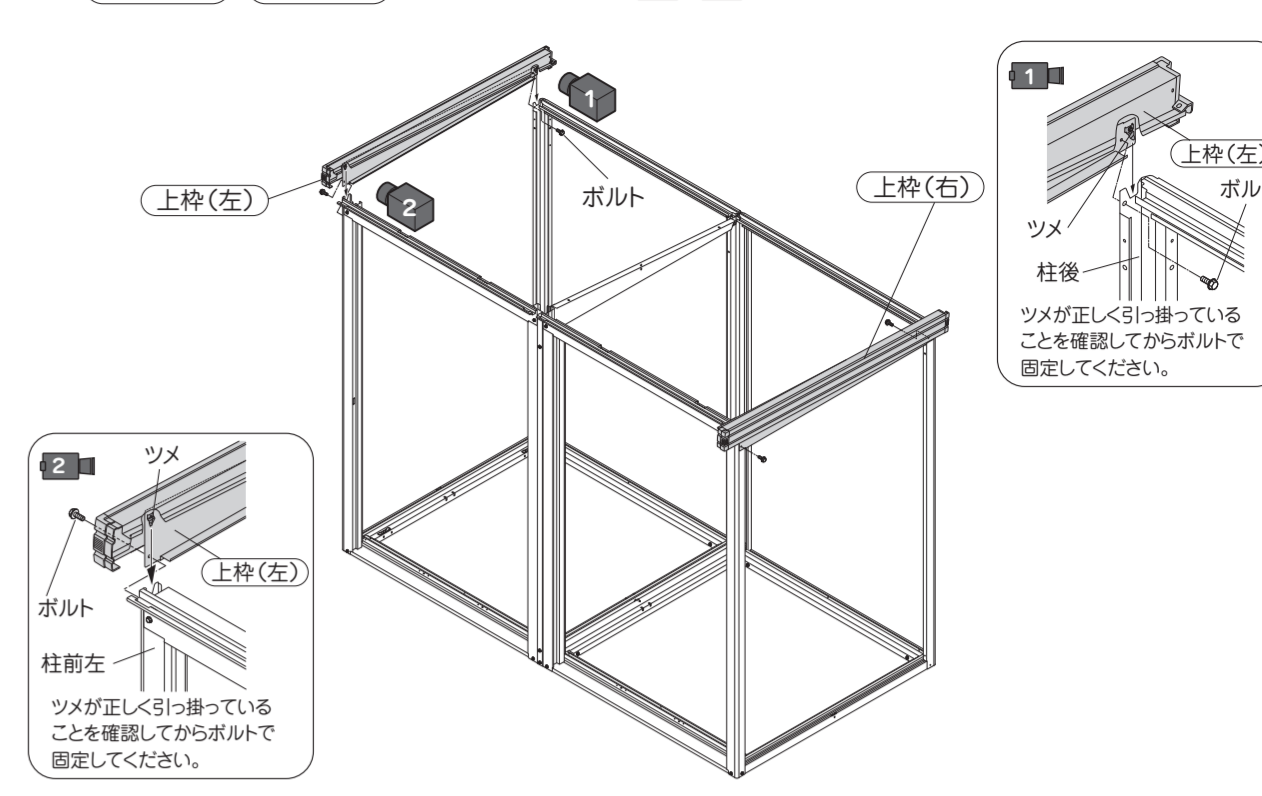
## 7 上枠中・上枠前後の取付け

- ① 上枠中を中柱前および中柱後のツメに引掛けて一時預け、ボルトで固定します。
- ② 上枠前を柱前左、柱前右、中柱前の突起に差し込んでボルト止めします。
- ③ 上枠後を柱後、中柱後の切欠き部に引掛けてボルト止めします。



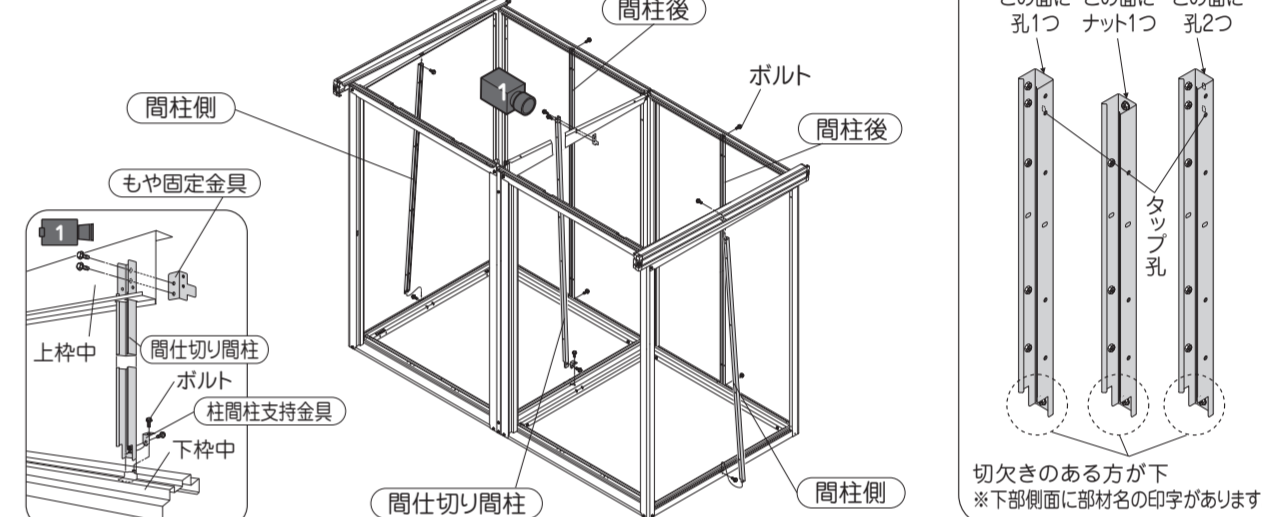
## 8 上枠左右の取付け

- ① 上枠(左)・上枠(右)を柱に取付けます。



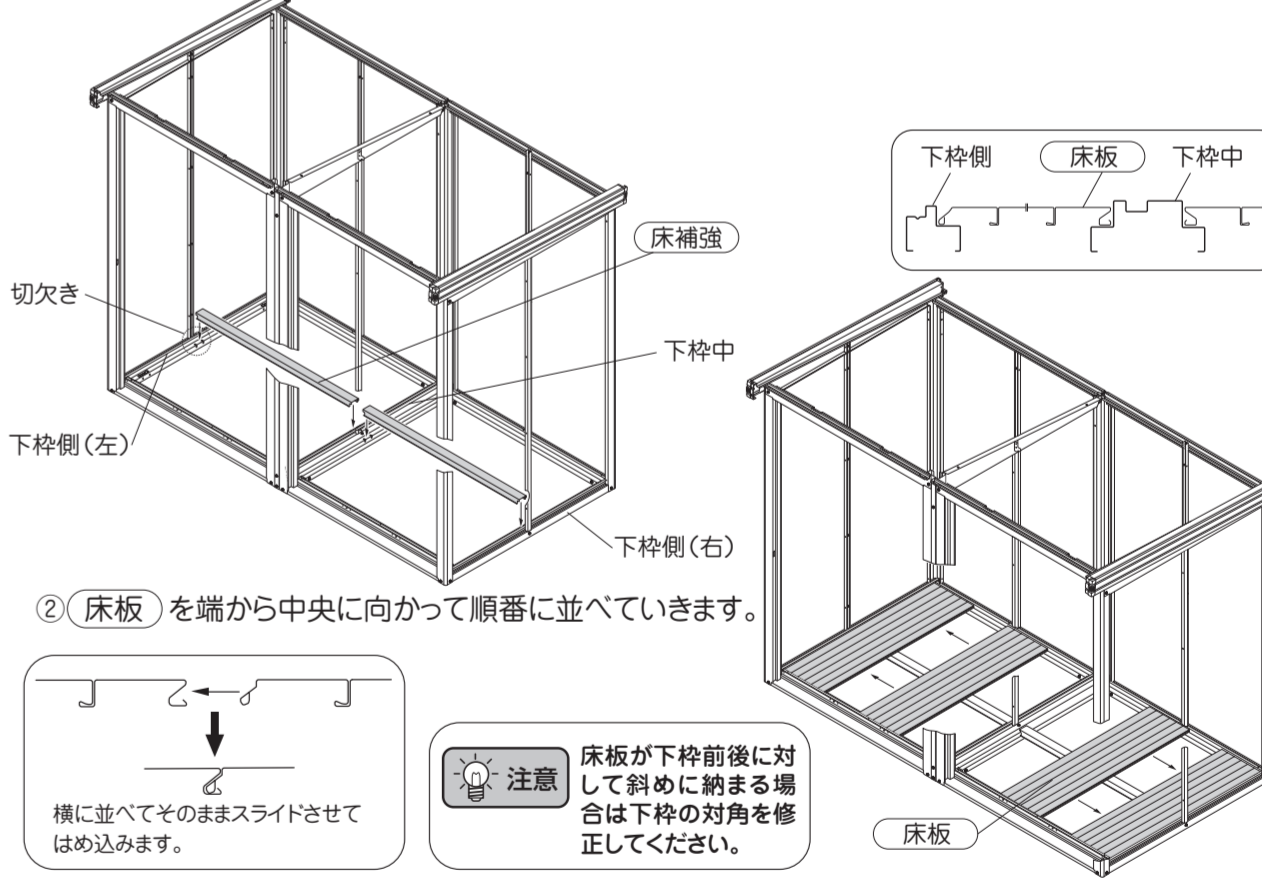
## 9 間柱側・後・間仕切り間柱の取付け

- ① 間柱側の上部を上枠後に差し込み次に下端を下枠に差し込んでボルト止めします。
- ② 間柱側も同様に取付けます。
- ③ 柱間柱支持金具を(間仕切り間柱)の下端にボルトで取付けます。
- ④ 間仕切り間柱の上側を上枠中の角孔に差し込み、次に下枠中に差し込み、下端をボルトで止めます。
- ⑤ もや固定金具を間仕切り間柱の上部に図のようにはめ込み、ボルトで2点固定します。



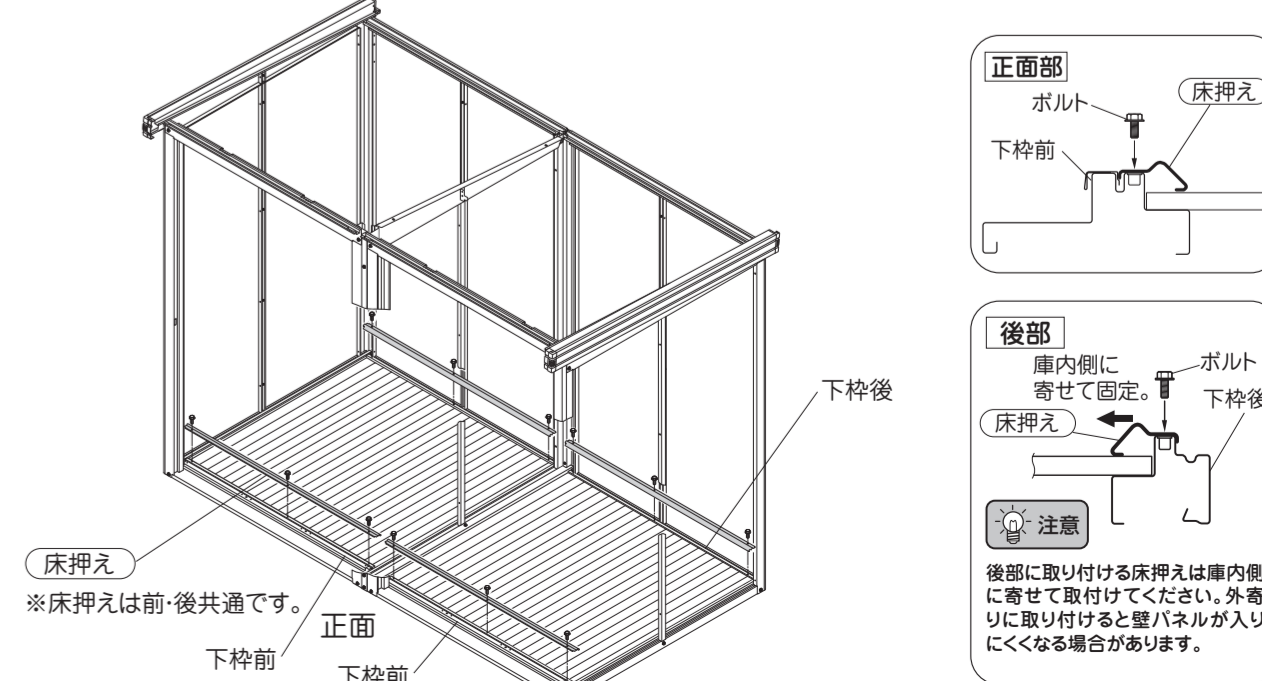
## 10 床の設置

- ① 床補強を下枠側・下枠中の切欠きに差し込んで取り付けます。
- ② 床板を端から中央に向かって順番に並べていきます。



## 11 床押えの取付け

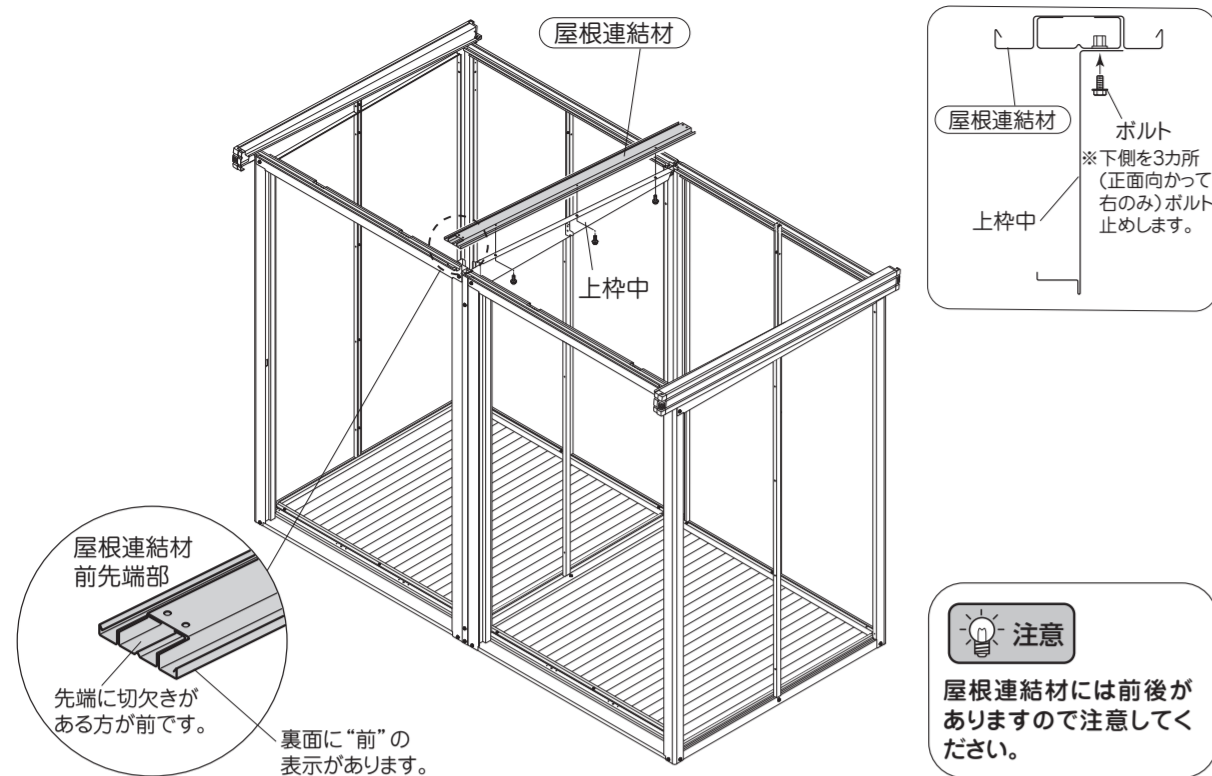
- ① 床押えを下枠前・後にボルト止めします。



## 12 屋根連結材の取付け

使用梱包	LL5-1603
使用ボルト数	3本

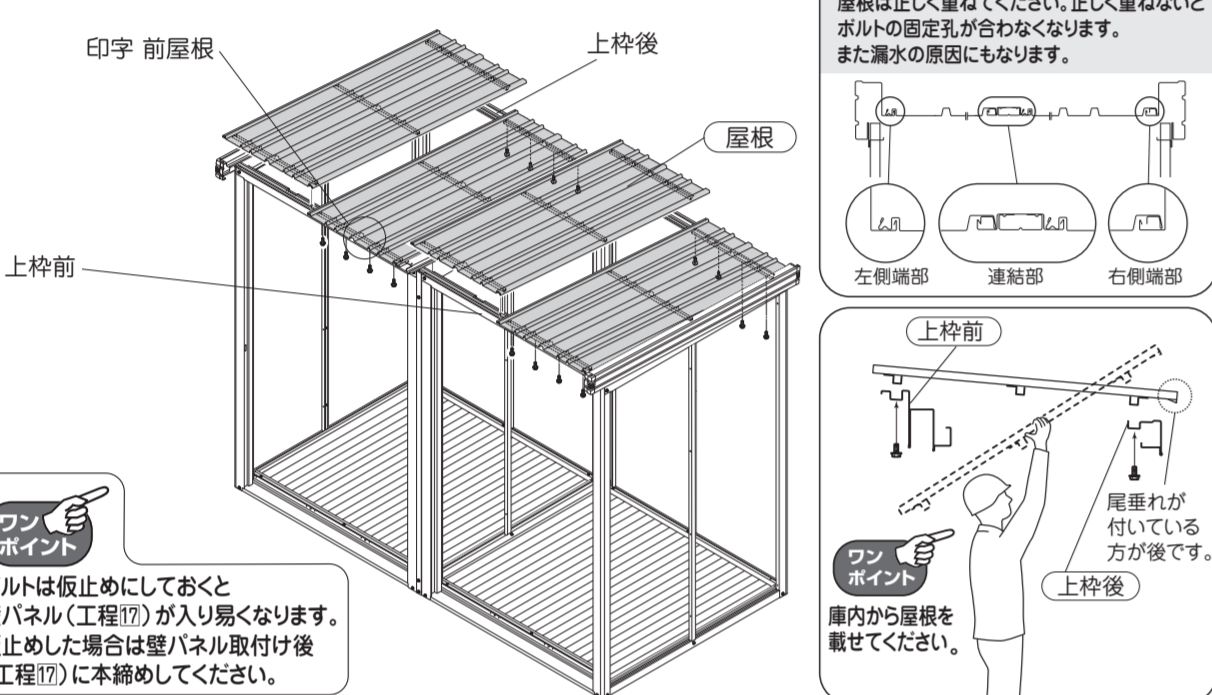
- ① 屋根連結材を上枠中に取付けます。



## 13 屋根の取付け

使用梱包	LM5-0922
使用ボルト数	32本

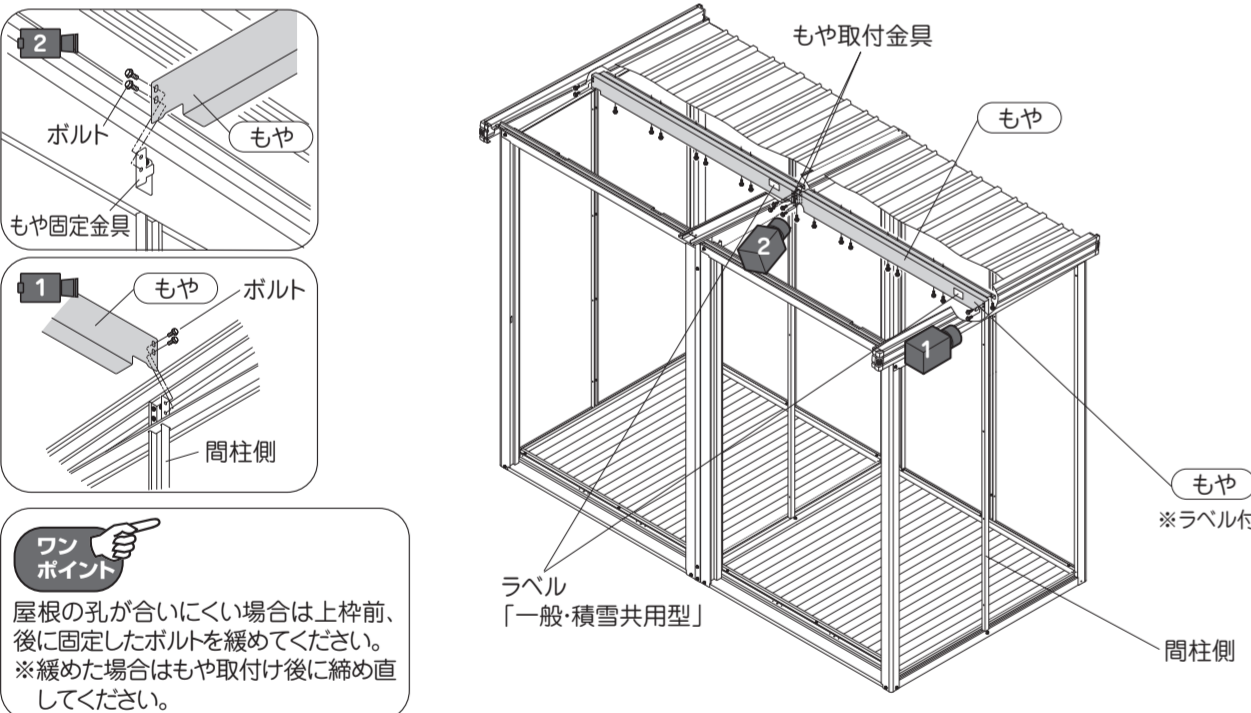
- ① 屋根を連結部の右側・左側それぞれ右端から順番に載せて上枠前、上枠後にボルト止めします。  
※裏面に「前屋根」の印字がある方を前にします。



## 14 もやの取付け

使用梱包	LM5-0511
使用ボルト数	24本

- ① もやを正面から間柱側・もや取付金具・間仕切り間柱に載せてボルト止めします。
- ② もやと屋根をボルト止めします。

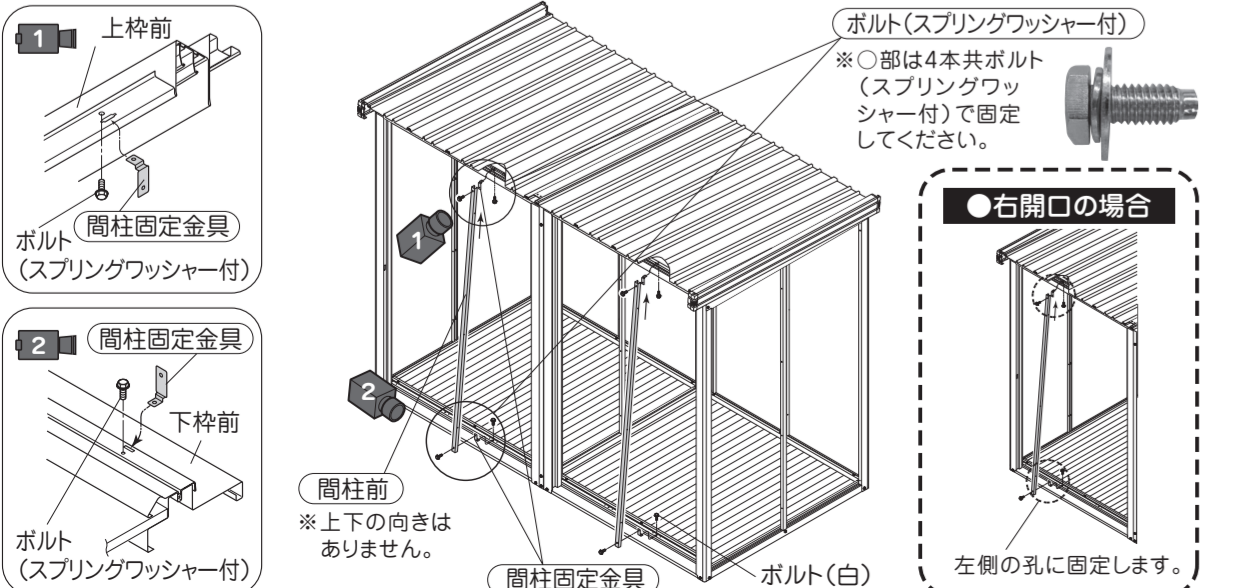


## 15 間柱前の取付け

使用梱包	LL5-0122
使用ボルト数	8本

- ① 工場出荷時の扉の開口は、左側開口となっていますが、右側開口にも変更できます。それぞれの開口により、部品の取付け位置が異なりますので開口に応じて読み替えてください。

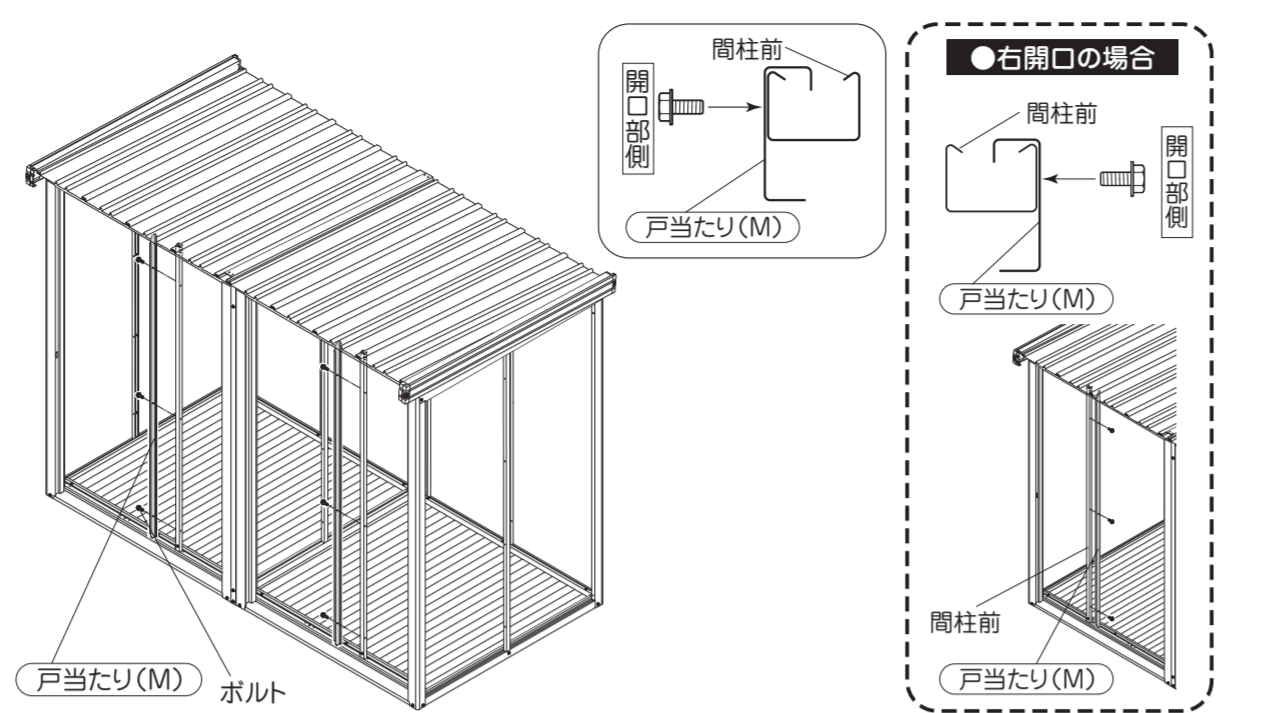
- ① 間柱固定金具を上枠前、下枠前それぞれに差し込みボルト止めします。
- ② 間柱前の上側を先に入れ次に下側を入れて両端をボルト止めします。



## 16 戸当たりの取付け

使用梱包	LM5-0411
使用ボルト数	6本

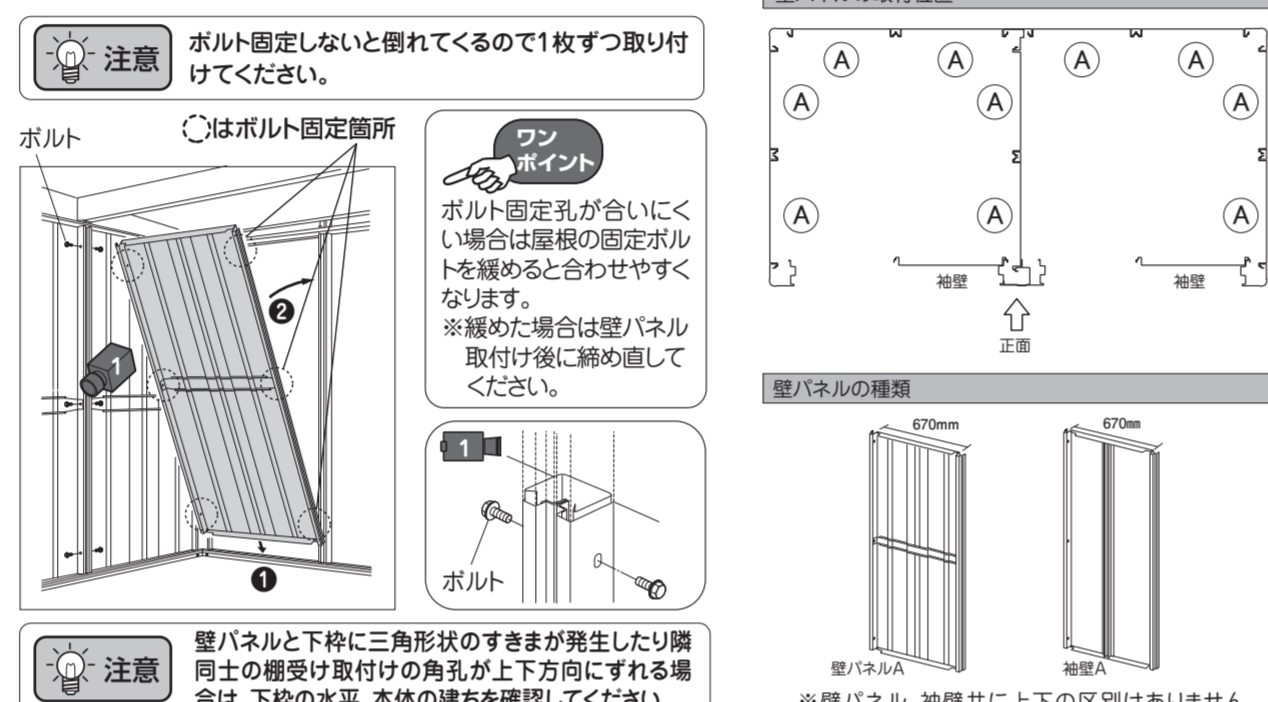
- ① 戸当たり(M)を間柱前に仮止めします。  
※扉吊り込み後に扉に干渉しないように前後調整して固定してください。-工程21参照



## 17 壁パネル・袖壁の取付け

使用梱包	LM5-1003
使用ボルト数	72本

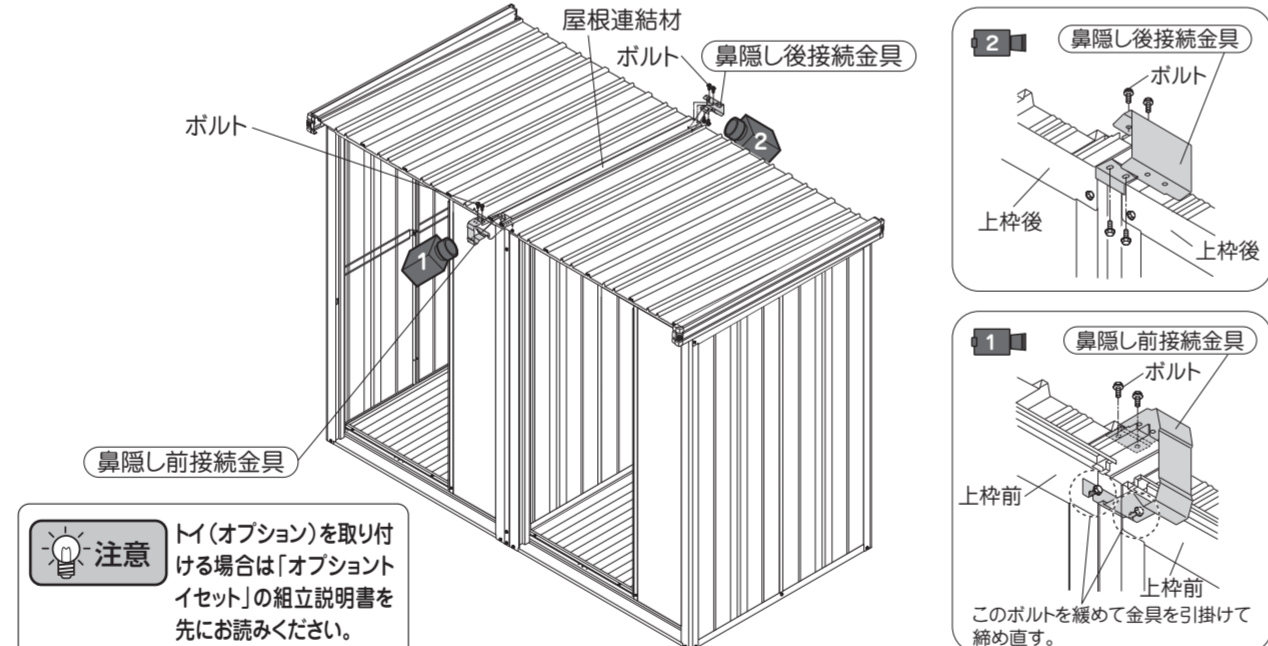
- ① 室内から壁パネル・袖壁パネルをはめ込みます。
- ② 柱・間柱にボルト止めします。



## 18 鼻隠し接続金具の取付け

使用梱包	LL5-0172
使用ボルト数	6本

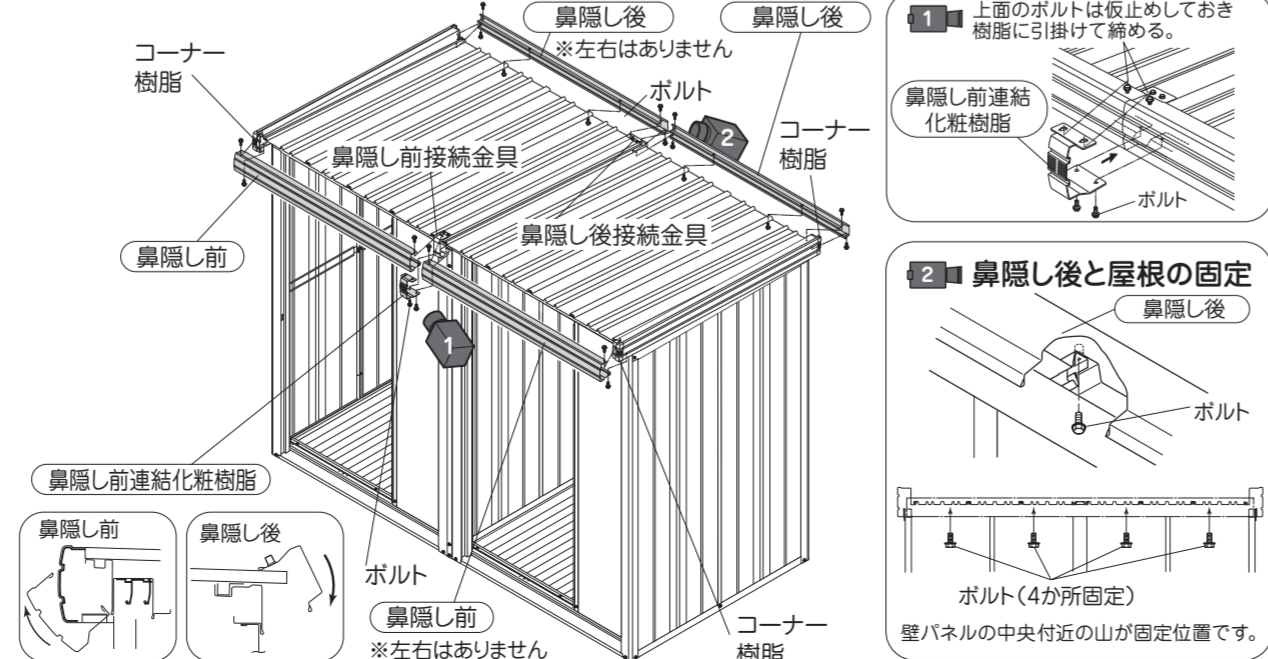
- ① 鼻隠し前接続金具を屋根連結材の前端部と上枠前にボルト止めします。上枠前のボルトを一旦ゆるめ、鼻隠し前接続金具の下部切欠きをひっかけボルトを締め直します。
- ② 鼻隠し後接続金具を屋根連結材の後端部にボルト止めします。



## 19 鼻隠しの取付け

使用梱包	LM5-1103
使用ボルト数	20本

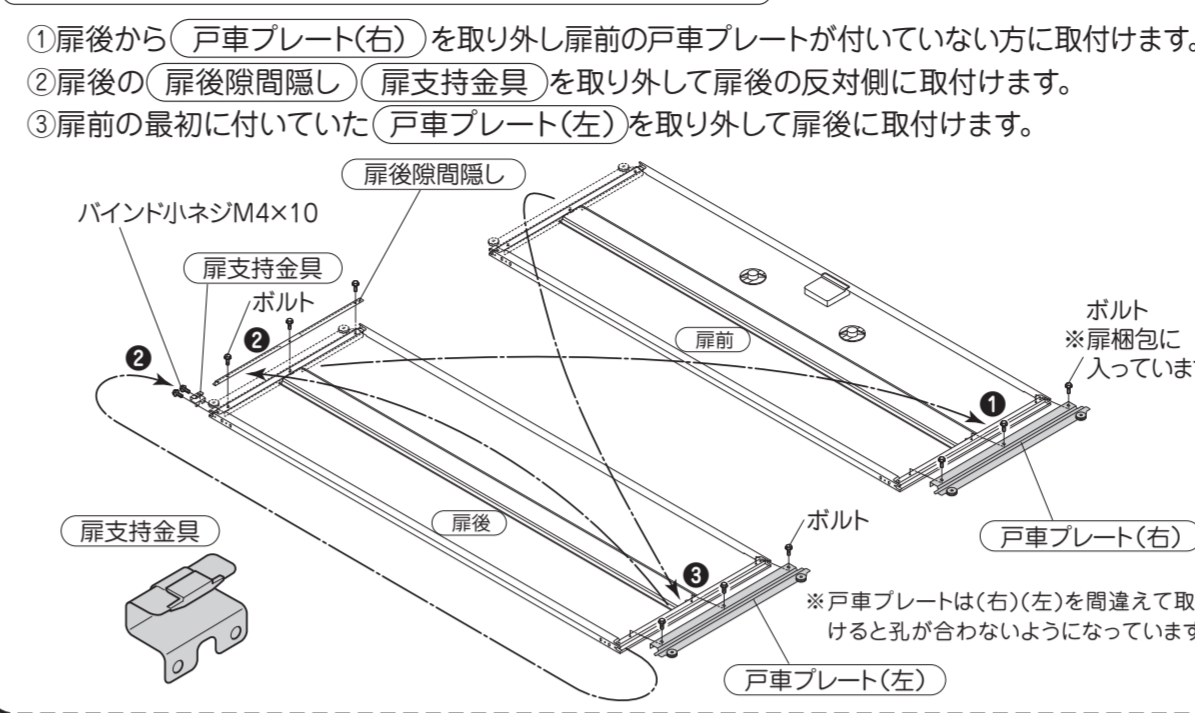
- ① 鼻隠し前をコーナー樹脂、鼻隠し前接続金具にかぶせるように取付けボルト止めします。連結部分は鼻隠し前連結化粧樹脂を上からかぶせてボルト止めします。
- ② 鼻隠し後をコーナー樹脂、鼻隠し後接続金具にかぶせるように取付けボルト止めします。
- ③ 鼻隠し後と屋根をボルト止めします。



## 20 扉吊元変更(右開口に変更する場合のみ)

使用ボルト数	0本
--------	----

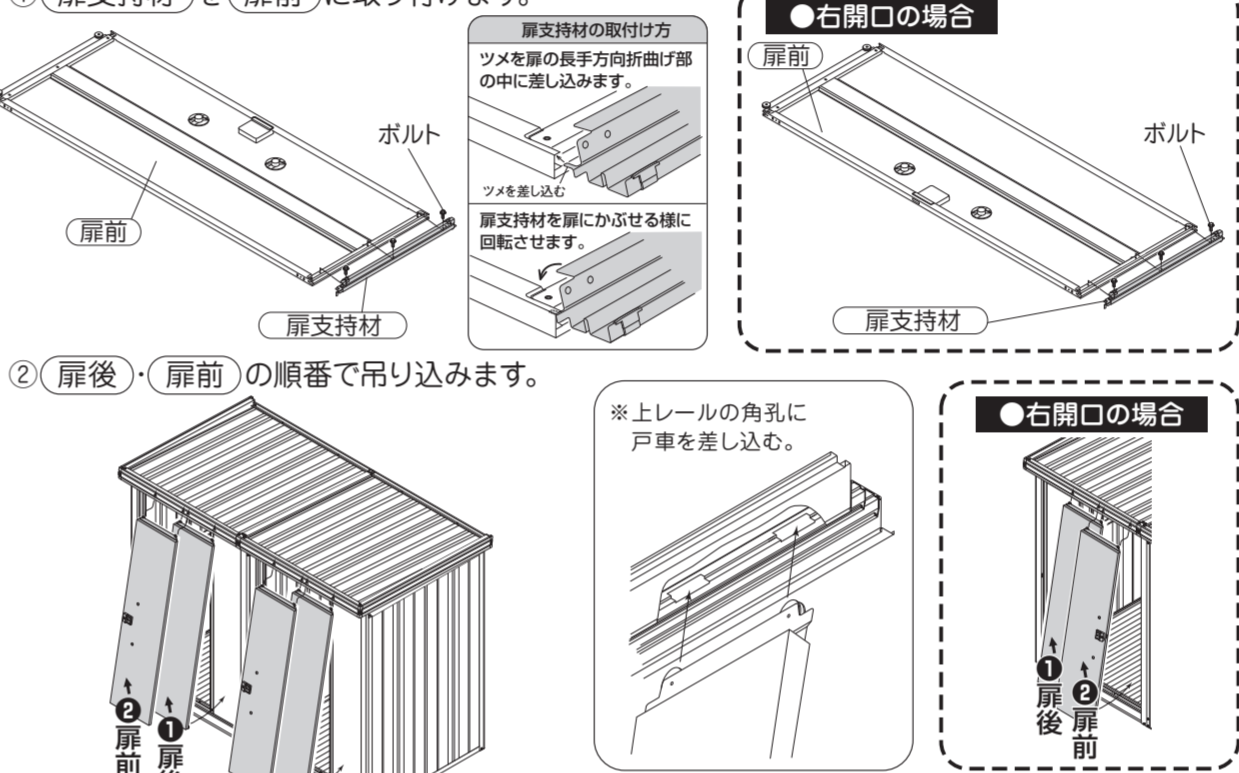
- ① 扉吊元変更(右開口に変更する場合のみ)を行う場合は、右側開口にする場合のみ吊元変更を行ってください。左側開口の場合はこの工程は必要ありません。



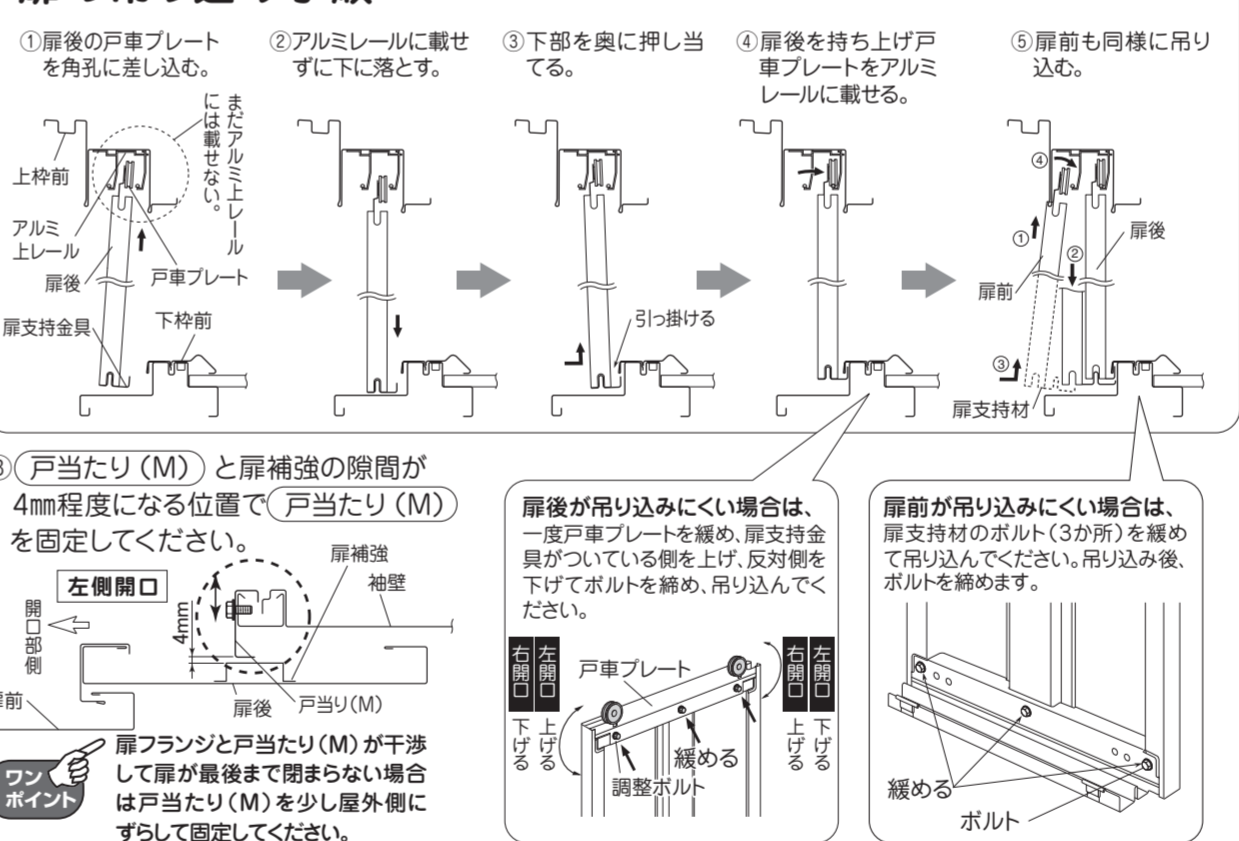
## 21 扉の吊り込み

使用梱包	LM5-1703
使用ボルト数	0本

- ① 扉支持材を扉前に取り付けます。



## 扉の吊り込み手順



## 22 戸車上昇防止プレート・連動車の取付け

使用梱包	LL5-0122
使用ボルト数	8本

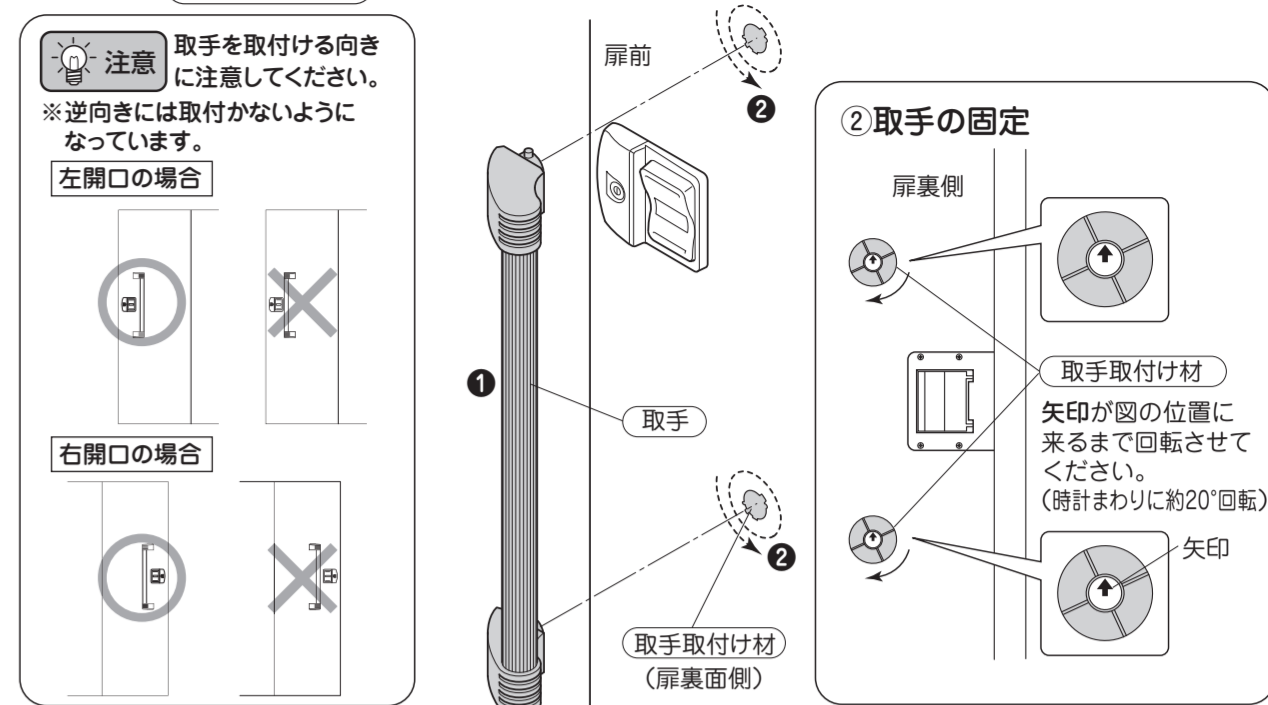
- ① 戸車上昇防止プレートを上枠前に取付けます。(6ヶ所)
- ② 扉後の連動車取付け部下側の固定孔にボルトを仮止めします。(ネジ部を5mm程度残してください)
- ③ 連動車のローラー部分を押し下げながら下部切欠きを仮止めたボルトに引っ掛けます。
- ④ 連動車をボルトで固定します。(仮止めたボルトも締め込んでください。)
- ⑤ 扉後下部のボルト孔を塞ぎます。



## 23 取手の取付け

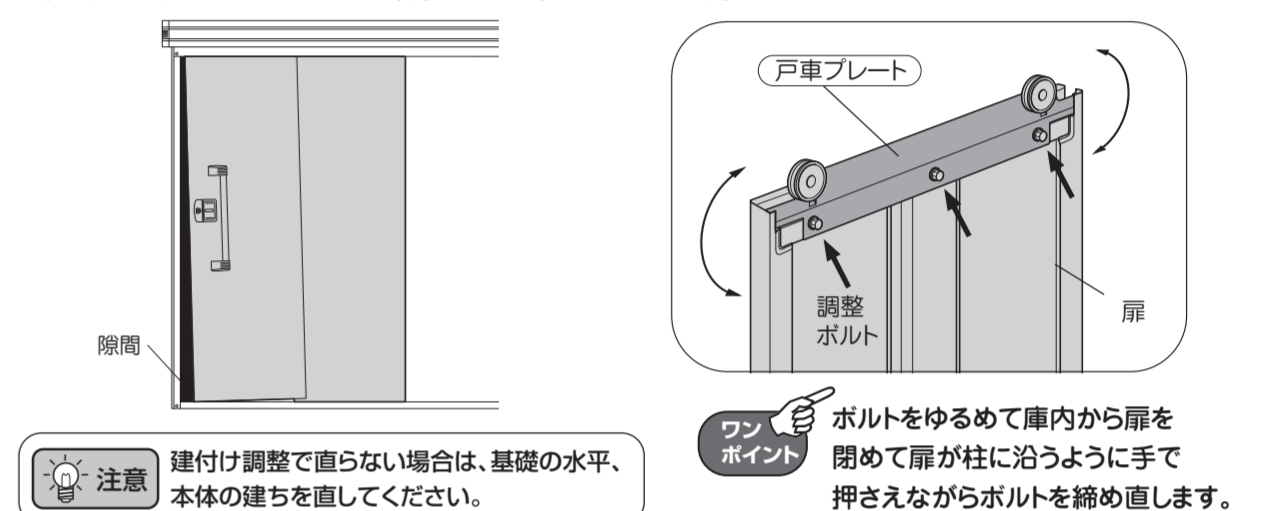
使用梱包	LM5-1703
使用ボルト数	0本

- ① 取手を扉前の取付け孔に差し込みます。  
※向きがありますので注意してください。
- ② 扉裏の取手取付け材を回して取手を固定します。



## 24 扉の建付け調整

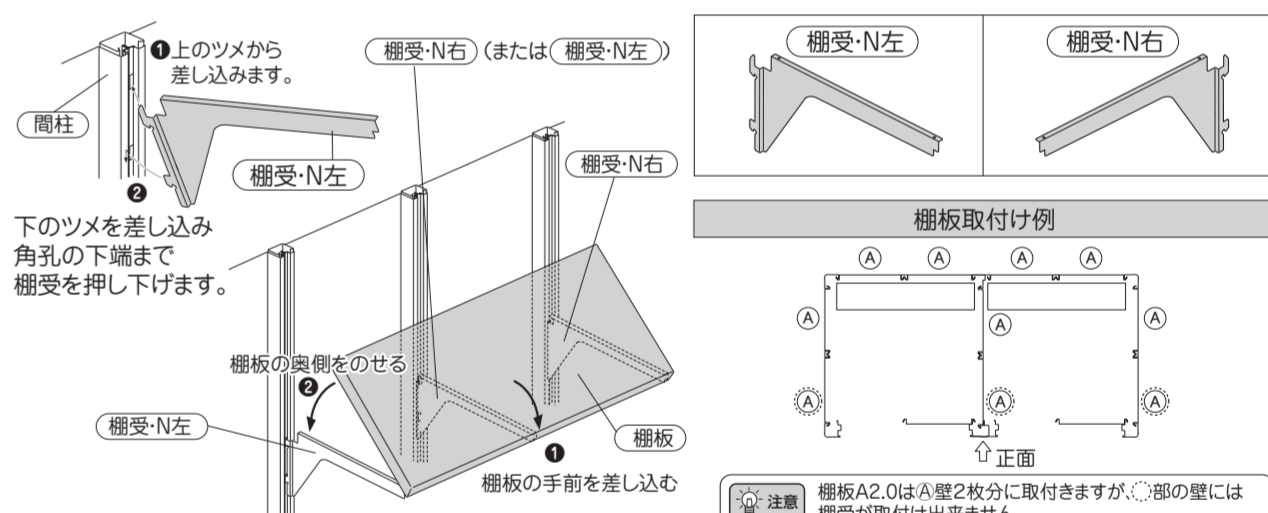
- ① 扉を開けて柱と扉との隙間を確認します。隙間がある場合や隙間がなくても鍵が掛かりにくい場合は、戸車を固定しているボルト(調整ボルト)をゆるめて調整します。



## 25 棚板の取付け

使用梱包	LM5-1903
使用ボルト数	0本

- ① 棚受を窓の様に壁パネルの角孔に差し込みます。
- ② 棚板を棚受の先端に差し込んでから取付けます。(標準で棚板A2.0が1棟につき2枚付いています。)



## 26 その他部品の取付け

使用梱包	LL5-0122
使用ボルト数	7(6)本+ナット1(2)個

- ① 扉裏面の注意・警告ラベルに機種名を記入します。
- ② 屋根隙間隠しAを上枠後の屋根の重ね部に、屋根隙間隠しBを上枠後の屋根と上枠右の重ね部、屋根と屋根連結材の重ね部に取付けます。
- ③ 下レールキャップを下枠前に取付けます。
- ④ 鍵孔フサギを袖壁側の柱前に取付けます。
- ⑤ 柱前、中柱前の鍵がかかる方の孔をボルト(ナット)で塞ぎます。

